

6つの基本政策

原発核燃をやめて、
命と故郷を守ります。

働き・暮らしやすい心豊かな
青森県をつくります。

医療・介護・福祉を充実し、
青森県を元気にします。

子どもが伸びのびと成長する
教育環境を実現。

県民の暮らしを支える財政に
県財政を転換します。

憲法を遵守し、
県政・県民の暮らしに活かします。

青森県を変えよう！
大竹さんと進む私たちの会

* 政策の詳細をお知りになりたい方は、
大竹進 公式サイトを御覧ください。

<http://otake-susumu.jp>



ご挨拶

はじめまして、大竹進です。

私にとって、**2011年3月11日**の東日本大震災とそれに続く福島原発事故は、大変な衝撃でした。私は、被災した方々の力になりたいと考え、様々な活動をする中で、多くの方々の悲痛な声を聞いてきました。

しかし、今の日本は、まるでフクシマの原発事故などなかったかのように、政府や経済界が、原発再稼働・核燃サイクル継続、さらには原発輸出などへと邁進しようとしています。

そして、震災後の混乱の中で、弱者を切り捨て、「命よりもお金」という政策が次々と進められています。

現在のこのような状況に、私は震災以上の衝撃を受け、この社会を良くするために自ら立ち上がらなければならないと決意しました。

大儲けしなくてもいい、全ての人が、「そこそこ」豊かに暮らすことができる社会、乳幼児からお年寄りまで安心して暮らせる青森県を目指します。

青森から日本を変えます。

どうぞ よろしくお願ひいたします。



「鉛筆一本の勇氣」は
青森県を変えます。

大竹進 プロフィール

- 1951年** 北海道本別町で生まれる
本別町仙美里小学校 入学
新得町立新得小学校に転入、卒業
新得中学校 入学、卒業
北海道立帯広三条高等学校 入学、卒業
- 1970年 4月** 弘前大学医学部 入学
- 1976年 3月** 弘前大学医学部 卒業
その後弘前大学整形外科で研修
国立弘前病院、西北病院、八戸市民病院に勤務
- 1983年 10月** 文部教官助手
- 1986年 10月** 国立療養所岩木病院整形外科医長
- 1998年 9月** 岩木病院退職
- 1998年 11月** 大竹整形外科開業
- 2002年**
「筋ジストロフィーのリハビリテーション」監修
(医歯薬出版)
- 2008年 8月**「自殺予防活動団体地域交流会」開催
(内閣府と共催)
- 2009年 11月** 青森県保険医協会会長就任
- 2014年 11月** 青森県保険医協会会長辞任

<会費・カンパのお願い>

(振込先)進め!ドクター大竹の会

代表 品川信良

年会費 ¥1,000 寄附一口 ¥1,000

・青森銀行 浪岡支店 普通 3031458

・郵便振替口座 02260-9-115810

*外国籍の方は寄附できませんが、
会員になることはできます。

*領収書発行のために、住所、
氏名、電話番号、入金日、入金額を
必ず明記又は FAXでお知らせ
下さい。

(連絡先)「進め!ドクター大竹の会」

〒030-0802 青森市本町4丁目4-7

電話:017-752-8176 FAX:017-752-8287

E-mail :susume.dr.otake@gmail.com



進め!

オール青森

ドクター大竹の会

会報第1号



おお たけ

すすむ

医師 大竹 進

<現在> 大竹整形外科院長(整形外科専門医)

「なくそう原発・核燃、

あおもりネットワーク」共同代表

青森県社会保障推進協議会 会長

青森県臨床整形外科医会 県代表

なみおかSSC 理事長

あおもりのちのネットワーク 会長